



畜産PR大使「おーいたん」

公益社団法人 大分県畜産協会

TEL:097-545-6594

FAX:097-554-4049

第127号

令和3年8月分交付金概算払単価公表

トピックス

●令和3年8月分の単価(概算払)が公表されました。

●8月分の交付金交付は、10月27日(水)を予定しております。

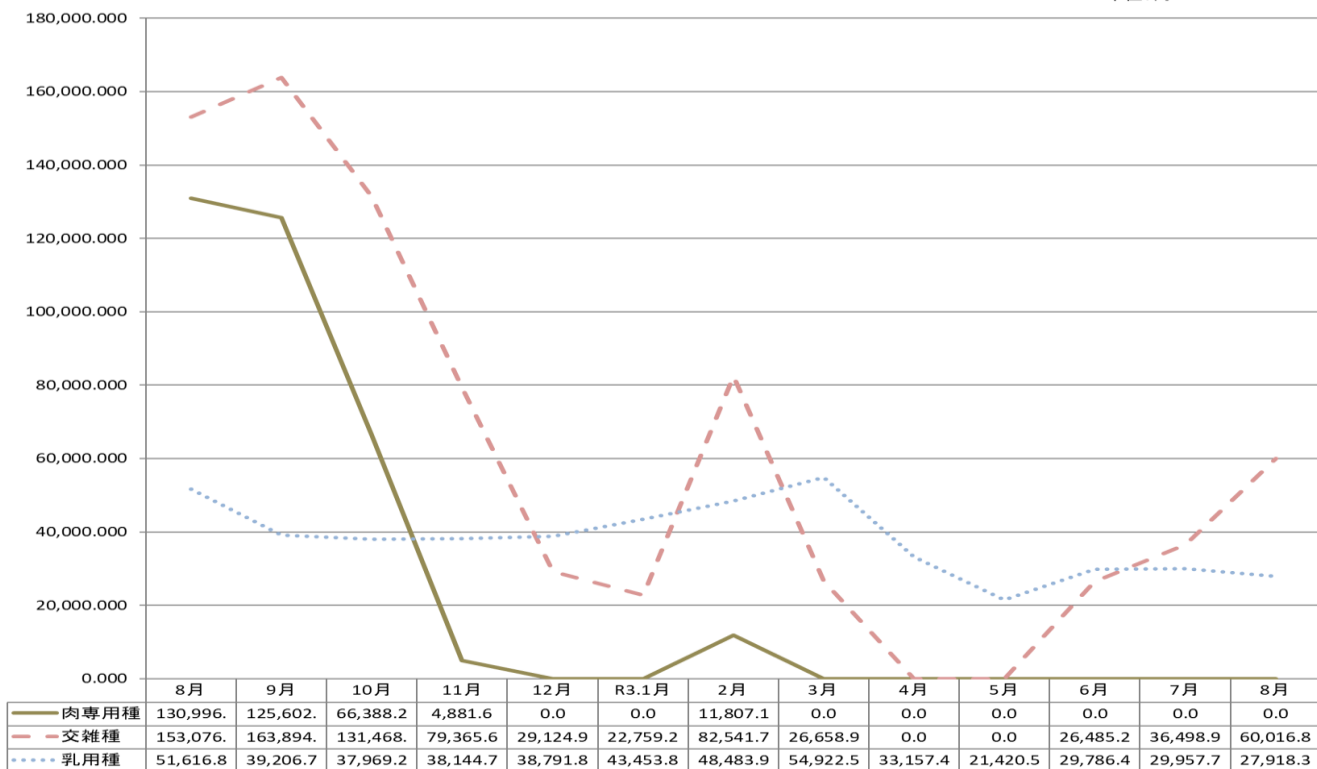
肉用牛肥育経営安定交付金制度の令和3年8月分の交付金概算払単価が公表されましたので、概算払いを行います。

また、8月分の公表された交付金単価は交雑種については、60,016.8円・乳用種については、27,918.3円の交付となります。肉専用種の発動はありませんでした。

詳細につきましては、肉用牛肥育経営安定交付金制度の交付金単価について【令和3年8月分】(独立行政法人農畜産業振興機構発行)をご覧ください。

交付金発動状況

単位:円



牛マルキン事業に関するホームページ

★公益社団法人 大分県畜産協会 <http://oaita.lin.gr.jp/>

当協会のホームページです。マルキン情報の他、市場結果、種雄牛情報等も掲載しております。

★独立行政法人 農畜産業振興機構 https://www.alic.go.jp/operation/livestock/assistance-marukin_00002.html

補填金単価の公表の他、単価算定に関する各種参考資料等が掲載されております。

★畜産物の市況展望【牛肉】

～牛は、行動制限緩和に期待、10月後半からジリ高か～

9月の牛枝肉価格は、盆明けからの末端不振が深刻で低調なスタートとなった。緊急事態宣言が月末まで延長されることとなり、シルバーウィークを前にしても引き合いは上向き気配はなく軟調だった。本来ならば彼岸に向けて量販店の棚替えが進みライス材などの動きが良化する時期だが、小売も伸び悩んだ。

8月の牛枝肉価格は、和牛は去勢 A5 が前月比 97 円安の 2,587 円（前年同月比 177 円高）、同 A4 は 122 円安の 2,247 円（同 191 円高）、同 A3 は 127 円安の 1,993 円（同 144 円高）、同 A2 は 127 円安の 1,697 円（同 45 円高）。外食需要は低迷から問屋筋は焼き材を含め多くの在庫を抱える展開となった。

同様に交雑牛も B4 が 63 円安の 1,749 円（同 200 円高）、B3 が 3 円安の 1,584 円（同 180 円高）、同 B2 は 1 円安の 1,398 円（同 157 円高）。

乳去勢は B2 で 265 円安の 810 円（20 円安）と下方修正された。

問屋のカット工場では新型コロナウイルス感染症によるクラスターが発生し、一時的に稼働が止まったケースが散見されたが、相場にはあまり影響はみられず「実需の弱さを示している」（市場関係）。酒類提供の停止と感染力の強いデルタ株の流行によってホテル・レストランの客足はさらに遠のき、緊急事態宣言が 9 月末まで延長されることとなり冷え込んだ。小売も盆明けから失速し、ロイン系のみならず焼き材も在庫を抱えた。「量販店では秋に向けて焼き材も在庫を抱えた。「量販店では秋に向けて焼き材から鍋物商材に棚替えが進み、カタロースなどのスライス材は徐々に動いてくるとの見方。また、ワクチンパスポート導入で行動制限が緩和されれば外食や旅行の需要が一気に動き出すとみられ、10 月後半からはジリ高に転じるか。

和牛去 A5 で 2,700～2,800 円、A4 で 2,500 円前後、A3 で 2,250 円。交雑種は値動き小さく去勢 B3 で 1,650～1,700 円。

（※公益社団法人中央畜産会 発行 畜産コンサルタント誌 10月号 抜粋）